

## ひとが育つまち益田フォーラム 2021 について

このことについて、下記のとおり開催しますので取材対応いただきますようご案内いたします。

### ●概 要

益田びとの“ライフキャリア”実践発表会

職場（学校）と家庭だけではなく、伝統芸能・地域活動・趣味の時間など、ライフキャリアをデザインできるまち益田。  
だからこそ、挑戦できる。挑戦している人がいる。  
ひとが育つまち益田の1年間の物語をお届けします。

### ●日程・企画等

【日 時】令和3年3月6日（土）

【場 所】益田市立市民学習センター

【対象者】現地参加及びオンライン参加

【日 程】

9：00～ 展示会

13：00～ オープニング

オープニングムービー上映

益田市長開会宣言

益田市への移住者（今春）からのメッセージ

13：40～ 分科会第1部

15：00～ 分科会第2部

16：10～ クロージングセッション

東京大学教育学研究科

教授 牧野篤を交えたトークセッション

益田市を去る人からのメッセージ

又 ひとが育つまち益田

フォーラム 2021

オンライン中継あり！



2021.3.6 sat

島根県益田市市民学習センター

主催：益田市 9:00-12:00 展示会 / 13:00-17:00 分科会  
(事前予約制：現地定員150名)

## 益田びとの“ライフキャリア”実践発表会

職場(学校)と家庭だけではなく、伝統芸能・地域活動・趣味の時間など、  
ライフキャリアをデザインできるまち益田。

だからこそ、挑戦できる。挑戦している人がいる。

ひとが育つまち益田のこの1年間の物語をお届けします。



又ひとが育つまち益田  
フォーラム 2021

午前中  
／ マルシェ同時開催 ／  
(軽食/雑貨販売等)

午後は  
／ 完全予約制です ／

各分科会から  
／ 1つ選びます ／

AM9:00-12:00  
今年度の  
取り組み展示会

AM 11:00-12:00  
プレイベント: 初めの方へ  
“益田市の紹介プレゼン”

PM 1:00-  
オープニングセッション  
- 益田市長の挨拶 等

PM 3:00  
分科会 2

“ライフキャリア教育”の先に

ライフキャリアを体現している大人と子どもが出会い、  
『自らの生き方』を考える益田市のライフキャリア教育。  
憧れの連鎖から自らの挑戦へと繋がる物語。

小学生×地域	中学生×地域	高校生×地域	フリースクール×地域
--------	--------	--------	------------

PM 1:40- 分科会 1

“ライフキャリアをデザインする”益田びと

人生は家庭と職場(学校)だけではない。自分のライフスタイルに合わせて、  
『日々の暮らし=ライフキャリア』をデザインしている“益田びと”の物語。

学校外の活動	益田での活動	地域での時間	仕事	伝統芸能
をデザインする 高校生	をデザインする 大学生	をデザインする 大人	をデザインする 大人	をデザインする 大人

PM4:10  
クロージングセッション  
- 益田市のまちづくりの秘訣を探る 等

- 参加申し込み(午後の部)
- 2018フォーラムの様子
- コロナ対策
- お問い合わせ先

① 下記QRコードから ② 電話にて



0856-31-0621  
(益田市社会教育課)  
「益田フォーラムの申し込みで」  
とお伝えください。

下記QRコードから  
(YouTubeページに接続します)



ソーシャル  
ディスタンス

マスク  
着用

アルコール  
消毒

検温による  
入場制限

参加人数の  
制限(150名)  
事前予約制

益田市教育委員会  
社会教育課  
島根県益田市元町11番26号  
Tel: 0856-31-0621

# “ライフキャリアをデザインする” 益田びと

人生は家庭と職場（学校）だけではない。自分のライフスタイルに合わせて、『日々の暮らし＝ライフキャリア』をデザインしている“益田びと”の物語をお届けします。

## ＼ブースA／

学校外の活動をデザインする高校生



スピーカー  
テレビ番組制作チーム  
「高校生カケル」

地元テレビ局と高校生による、テレビ番組「高校生カケル」。高校生の視点で、毎月益田の魅力を発信しています。

地域で生き生きと過ごす大人たちの想いや価値観に触れる経験を重ね、高校生自ら「自分たちができること」「自分たちだからできること」に挑戦し続けています。多様な立場の大人が「まちの未来をつくる仲間」として活動を伴走する中で、高校生が成長していった物語をお届けします。

## ＼ブースB／

益田での活動をデザインする大学生



スピーカー  
東京大学 学生  
宇都星奈 氏

大学のないまち、益田市。そんな益田に、大学を1年間休学をして、活動している若者がいます。大学生インターンを積極的に受け入れている「ユタラボ」に所属して、市が進める「ライフキャリア教育」に携わりながら、その一方で益田愛が溢れる地元企業でマルチワークをしたり、地域住民と共に地域づくりに携わったりしています。県外の大学生が、縁もゆかりもないこの益田市にやってきて、ライフキャリアを体現する「益田びと」と出会い、実際に活動をして、成長した1年間の物語をお届けします。

## ＼ブースC／

地域での時間をデザインする大人



スピーカー  
かまて地域づくり協議会  
野村道德 氏

地元中学校の統廃合を機に、保護者世代で何かできることはないかを考えていたが、行動には起こせず時間が経つ…。そんな時、「オモイをカタチにワークショップ」に参加したことで、自分に芽生えた新たな気づき。それは、仕事や家庭を持っているからこそ、「大変そう&やらされ感」ではなく、まずは「楽しい&ワクワク感」から始めていくことが大事だということ。現在、地域でコーヒーワークショップ等を通して、現役世代の仲間づくりをしています。試行錯誤する中で、若手世代が地域での時間をデザインしていく物語をお届けします。

## ＼ブースD／

仕事をデザインする大人



スピーカー  
高津川リバーピア  
上床絵理 氏

益田市に地域の特産品を使った「クラフトビール」の醸造所が誕生しました。清流日本一の美しい高津川、地域の豊富な食材を活用した、益田ならではの美味しいビールづくりを目指されています。その醸造所を立ち上げたのは、福岡で生まれ育ち、東京で15年間国家公務員として働いた上床さんという女性の方です。市主催の「関係人口創出事業」がきっかけで、益田と繋がり、起業を決意。そして、応援して下さったのは、地域のみなさんでした。欲しい未来はつくればいい、起業を通して仕事をデザインしていく物語をお届けします。

## ＼ブースE／

伝統芸能をデザインする大人



スピーカー  
久城神楽社中  
神田惟佑 氏

益田市を初めとした石見地域の伝統芸能「石見神楽」。子どもからシニア世代まで、絶大な人気を誇り、この神楽をしたいたからこそ益田市に残り続ける若者も多くいます。石見神楽は、伝統を引き継ぎながらも、プロダンsteamとのコラボであったり、ユーチューブでの発信など、新しいアイデアを加えながら、常に革新を続けています。このコロナ禍に負けず、新しい挑戦をし続けた、石見神楽の担い手の物語をお届けします。

# “ライフキャリア教育”の先に

ライフキャリアを体現している大人と子どもが出会い、『自らの生き方』を考える  
益田市のライフキャリア教育。憧れの連鎖から自らの挑戦へと繋がる物語。

＼ブースA/  
小学生 × 地域



スピーカー

とよかわの  
未来をつくる会  
河野利文 氏

人口約850人の豊川地区。人口減少と共に、児童数も減少していき、以前は統廃合の議論も出ていました。そのような中で、未来を担う子どもを核に、地域の未来を描いていこうと「とよかわの未来をつくる会」を創設しました。そして、小学校に社会教育コーディネーターを配置して、学校自体を地域の拠点とする「スクールコミュニティ」へと発展させました。現在は、持続可能なまちづくりに向けて、セカンドステージへ進もうとしています。地域とともに歩んだ歴史と、これから目指す「とよかわの未来」とは一体どんなものでしょうか？

＼ブースB/  
中学生 × 地域



スピーカー

西益田プロジェクト  
渋谷秀文 氏

2020年、コロナ禍により地区の様々な取り組みや催しが、中止になりました。学校も臨時の長期休校となり、学校での活動がストップしてしまいました。そのような中で、動き出したのは中学生たちでした。公民館に出向き、言った一言。「ぼくたちに何かやらせてください」。これをきっかけに、子ども達の思いが「学校の外」でどんどん地域の方を巻き込み、繋がっていきます。躍動する子ども達の姿は、大人達を変容させ「思いをカタチにする」プロジェクトが次々と生まれ始めています。

＼ブースC/  
高校生 × 地域 1



スピーカー

益田高校 寺岡智弘 氏  
ユタラボ 山崎萌果 氏



益田市では、教育を立場や所属を超えてオール益田で進めていこうと、今年度「未来の担い手育成コンソーシアム」が発足。その具体的な連携事例が、県立益田高校の「課題探究」の授業です。益田市の課題を生徒が1年かけて解決策を考えていき、その中でいろんな力を身につけていく授業。その中に、「ユタラボ」がコーディネーターとして入ることで、地域に興味関心を持った生徒が、実際に地域現場に飛び込み、知識を増やし、欲しい未来を描き、地域の大人と共に実現させていきます。

＼ブースD/  
高校生 × 地域 2



スピーカー

明誠高校  
鳥屋孝太郎 氏



約半数の生徒が市外から来ている私立明誠高校。今年度、生徒は地域との連携との授業「キャリアサポート」で、毎月公民館に訪問をして、半年間かけて地域のことを知りつつ、自分たちでもできる活動を考えて行動していきました。最初は縁もゆかりもない地域で戸惑いもありながらも、少しずつ地域住民と関わり続けることで、地域への愛着が生まれ、学校外でも地域に赴き活動する生徒が出てきました。高校と地域の連携の先に見えてくこれからの“教育と地域づくり”のあり方とは…？

＼ブースE/  
フリースクール × 地域



スピーカー

志塾フリースクール  
船井大輔 氏  
ユタラボ 馬場悠介 氏



学校の枠組みに捉われず、学生生活を過ごせるフリースクール。益田市にある志塾フリースクールでは、地域の繋がりを大切にして、積極的に児童・生徒を地域の活動に参加させています。その生徒の活動場所の1つが、今年度立ち上がった高校生の放課後の活動拠点ユタラボの「viva! あそびば」です。そこでは、主に地域の大人と繋がった高校生が、実際にやってみたい活動をカタチにするお手伝いをしています。